

技能競技大会に係る指導者派遣を実施

全国管工事業協同組合連合会



座学の指導を行う階上氏（写真中央）



指導の様子（塩ビ管曲げ）

1. 事業の目的

本会は、技能競技大会や技能グランプリ出場者への指導を行う講師派遣を新規事業として実施している。その背景は、若年入職者の減少、熟練技能者の高齢化・退職に伴い、担い手となる若年技能者の人材確保・育成が急務となっており、「モノづくり大国日本」を背負う人材を育成することは業界の使命であり、こうした観点から、技能向上に取り組む体制を支援する仕組みを構築した。

2. 事業の内容

(1)準備講習会に対する指導者派遣

下記2つの競技大会に選手を出場させる会員団体を対象に、一定資格を有する指導者を本会より派遣。

- ①技能グランプリ大会（第29回は平成29年2月11日開催予定、キラメッセ沼津）
- ②技能五輪全国大会（第54回は平成28年10月22日開催）

(2)指導者の資格要件等

過去の技能グランプリで入賞以上の成績を残し、本会技術部で指導者としてふさわしいと判断した者を派遣する。

(3)講習カリキュラム

講師派遣を希望する支部の意向を踏まえ、できるだけ希望に沿えるよう調整する。なお、基本の講習カリキュラム(案)は次頁のとおり。

(4)費用

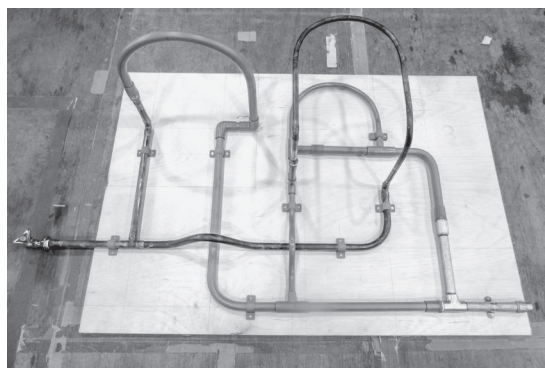
- ①講師謝金 100,000円（税別）／2日
（税込108,000円、全管連から謝金の1／2を補助）
- ②交通費 実費（地元組合の算出方法による）
- ③宿泊費 講師は講習日前日に現地に入り、1日目と合わせて2泊いたします。宿泊費15,000円（1泊あたり（税込））
- ④支払方法 派遣した企業へ振込

標準時間割（例）

時刻 (時：分～時：分)	所要時間 (時：分)	摘要
(1日目) 9:00～ 9:30	0:30	心構え、ガイダンス
9:30～10:30	1:00	原寸図順序、説明
10:30～12:00	1:30	塩ビ管作業、順序 説明
12:00～13:00	1:00	昼休み
13:00～15:00	2:00	銅管、銅管作業、順序 説明
15:00～17:00	2:00	図面作成
17:00～17:30	0:30	採点基準、競技会が求める技能、片づけ
(2日目) 9:00～16:30	6:30	競技に沿った訓練（標準時間6:15）
12:00～13:00	1:00	昼休み
16:30～17:30	1:00	今後の訓練指導、反省会、後片付け



指導の様子②（仕上げ）



完成作品

⑤開催報告

石川県管工事協同組合に、次のとおり講師派遣を行った。

- ①実施日 1回目 平成28年8月9、10日（2日間 約13時間）
2回目 平成28年10月7、8日（2日間 約13時間）
- ②場 所 石川県職業能力開発促進センター（石川県金沢市観音堂町へー1）
- ③講 師 階上文男氏（㈱階上設備 代表取締役）
第18回技能グランプリ優勝者
- ④受講者 3名（20才台、30才台、40才台、各1名）
全員、第29回技能グランプリ出場予定。

⑤受講者の声

「今回、銅管の砂曲げなど初めての技能を経験しました。初日はグランプリの心構えや図面の作成を行い、2日目は管の加工など組立てまで教えて頂きました。教えてもらった事について分からないことが有りましたが「練習を積んでいけば必ず出来るようになる」の講師の言葉を信じて練習を積み重ねていくうちになるほどこの事を言っていたのかと少しづつ実感出来るようになりました。大会に向かって更に練習して、本番では漏水せず時間内に完成することを目標に挑戦します。また、なかなか出来ない経験をしたので、今後それをうまく業務で活かしていきたいと考えています。」